



KUNERUASOBI



あきやま保育室 令和6年2月号

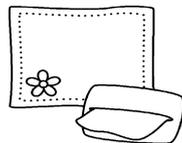
先月のフェスティバルには、保育室・ケアルーム合わせて121名(在籍児除く)のご家族の皆さまに、ご来場いただき誠にありがとうございました。真剣なまなざしや笑顔、時には泣いてしまったり・・・さまざまな表情をみせてくれた子どもたちでしたが、パパやママをはじめご家族の皆さまに見守られる中、精一杯表現していた姿は、わたしたち大人にとってとても愛しい時間となりました。いろいろとご協力いただきありがとうございました。

子どもたちは節分に向け各クラスで三方やお豆づくりに励んでいます。節分集会に向けて、ドキドキ・ワクワクが伝わってくる近頃です。子どもたちと邪気を追い払い、この一年の福をよびこみたいと思います。

☆保育室の生活どうして?シリーズ☆

その144. 年長児 ハンカチの使用

週2日ほど3歳~5歳児のクラスの保育に入っている医療教育コーディネーターの松野先生より、本年度第1回目の保護者会の講演にて、立位のまま靴を履く等の小学校までに身につけておきたい生活動作等のお話いただきました。定期的に松野先生と打ち合わせをさせていただいている中で、あとわずかで就学となる年長児さんには、手洗い・うがいの際に自分のハンカチをポケットから出し入れする、ハンカチで手口を拭く経験を、とのご助言をいただきました。ご指導を受け、3月よりあけびさんの子どもたちは、制服や運動着のズボンに入る大きさのハンカチを毎日ご家庭より持参ください。ご協力の程どうぞよろしく願いいたします。



☆今月の予定☆

3日(土):第2回 保護者会

保育室・ケアルーム合同の行事です。講演・懇談・保育ビデオ等、みなさんと一緒に楽しみましょう。

22日(木):制服引き渡し

文責:高橋

あきやまケアルームです!! 2月

朝晩はとても冷え込み時折氷の張る日もありますが、日中お散歩に出ると子ども達に降り注ぐ太陽の光が少しずつ温かくなっている気がします。先月はフェスティバルも開催出来、保育室のお友だちの声に圧倒されている子や、逆に保育室のお友だちの声かけで安心した顔になった子など様々な様子を見せてくれていました。あきやまで日頃から保育室のお子さんと交流していることが、日常と違う場面で発揮されるのだなと実感しました。ケアルームのお友だちと一緒に保護者の皆さんの笑顔も見られたことも毎年本当にうれしく思います。2月・3月には個人面談があります。今年度は送迎事業が始まり、保護者の方と直接お話しする機会が少なくなってしまうという部分もあります。この面談の機会に日々のちょっとしたことでもなんでも構いませんのでお話ししていただくと私たちも改善や検討を行えるので是非お伝えください。まだまだ寒い日が続きますが、楽しく過ごせるよう体調管理をしつつ活動を工夫するようスタッフ一同頑張ります。

文責 河村